

4G WAN の LTE DM ログの収集

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[DM ログ 収集を設定し、確認して下さい](#)

[DM ログをイネーブルに設定するか、またはディセーブルにする EEM スクリプト](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は 4G Wide Area Network (WAN) モジュールのための Diagnostic Monitor (DM) ログを集めるためにステップを記述したものです。それはまた DM ログ情報をチェックする異なるコマンドを論議し、いくつかのトリガーに基づいて DM ログをイネーブルに設定し、ディセーブルにするために組み込みイベント マネージャ (EEM) スクリプトを提供します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- LTE テクノロジー
- Cisco ルータの LTE テクノロジーの設定

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco 4G 固定ルータ
- 二重 SIM 機能をサポートするモジュール

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

設定

DM ログ 収集を設定し、確認して下さい

DM ログが 4G データ接続パフォーマンス上の問題を解決することに役立つ RF インターフェイス上のモデムとネットワーク間のデータ トランザクションをキャプチャするのに使用されています。

これらのコマンドは DM ログ収集を開始するために設定される必要があります:

```
router#conf t
router(config)#controller cellular 0
router(config-controller)#lte modem dm-log rotation
router(config-controller)#lte modem dm-log filesize 20
router(config-controller)#lte modem dm-log size 60
router(config-controller)#lte modem dm-log filter flash:XYZ.sqf <<<< Optional
router(config-controller)#lte modem dm-log enable
```

注: dm ログ回転コマンドはデフォルト サイズ 20 MB の複数のファイルを作成します。このコマンドが有効にならない場合、DM ログ キャプチャは 20 mb の 3 つのファイルが作成された後停止します。それから手動で再度記録している DM を再起動しなければなりません。

DM ログ 収集をディセーブルにするために、これらのコマンドは設定される必要があります:

```
router#conf t
router(config)#controller cellular 0
router(config-controller)#no lte modem dm-log enable
```

DM ログは時間の固定間隔の後で無効である可能性があります。この機能は IOS 15.4(3) M1 のルータで前に利用できます。これはこれらのコマンドの助けによってすることができます:

```
router#conf t
router(config)#controller cellular 0
router(config-controller)#lte modem dm-log autostop timer <time in minutes>
```

Cellulat インターフェイス リセットが、これらのコマンド使用することができる時、autostop DM ログ:

```
router#conf t
router(config)#controller cellular 0
router(config-controller)#lte modem dm-log autostop link-down
```

DM ログ 情報をチェックするために、これらのコマンドは使用することができます:

```
router#show cellular 0 logs dm-log
```

```
Integrated DM logging is on
output path = flash: <<<< destination file where logs are captured
filter = generic
maximum log size = 83886080
maximum file size = 2097152
log rotation = enabled
```

DM ログはこのコマンドに示すようにルータフラッシュでキャプチャされます。それはまたこれらのコマンドの使用と表示することができます:

```
router#show flash | inc dm
```

```
8 115417 Aug 12 2016 10:20:12 +00:00 dmlog20160812-102012slot0.bin
```

DM ログをイネーブルに設定するか、またはディセーブルにする EEM スクリプト

EEM スクリプトがいくつかのトリガーに基づいて DM ログをキャプチャするのに使用することができます。必要情報をキャプチャした後時はいつでも必要消すキャプチャし、ログをログを

EEM スクリプトを設定できます。

例：

```
track 819 interface cellular 0 line-protocol
!
event manager applet LTE-Capture authorization bypass
event track 819 state down maxrun 8400
action 90 cli command "enable"

action 91 cli command "config t"

action 92 cli command "controller cellular 0"

action 93 cli command "lte modem dm-log enable"

action 94 cli command "end"
action 102 cli command "show cellular 0 all | append flash: test"
action 103 cli command "show ip mobile router | append flash:test"
action 104 cli command "show controller cellular 0 | append flash:test"
action 105 cli command "show dialer | append flash:test"
action 106 cli command "show interface cellular 0 | append flash:test"
action 112 syslog message "Captured Outputs"
action 113 wait 100
action 114 cli command "show log | append flash:test"
action 115 cli command "enable"
action 116 cli command "conf t"
action 117 cli command "controller cellular 0"
action 118 cli command "no lte modem dm-log enable"
action 119 syslog msg "DM-logging disabled"
action 120 cli command "end"
```

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

- [4G LTE ソフトウェアコンフィギュレーション](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)